

かてい学習の手びき

— 1年生・2年生用 —

かごしま市立たけおかだい小学校

- これには、みなさんが おうちで どんな 学習を すればよいか 書いてあります。
- おうちでは、学校で 学習したことを、その日のうちに もういちどふく習することが 大切です。
- ふく習をして、あしたの学習のじゅんびをしましょう。

1 学習をはじめる まえの やくそく

- 1 テレビや ゲームの スイッチを けします。
- 2 学校からの 手紙や れんらくを たしかめます。
- 3 つくえの上を 整理・整とんします。
※ きょうかしよや ノートなどを、きちんと ならべます。
- 4 よい しせいで 学習します。

2 学習の 時間の やくそく

- 1 夜 おそくならないように、できるだけ 早い 時こくにはじめます。
- 2 まい日 がんばりましょう。「つづけることがたいせつ」です。
- 3 1年生は、1日「30分」以上学習しましょう。
- 4 2年生は、1日「40分」以上学習しましょう。

【勉強時間の基本的な考え方】

①第1学年：「基本時間20分」＋「学年数×10分」＝20＋10＝30分

②第2学年：「基本時間20分」＋「学年数×10分」＝20＋20＝40分

じぶんの学習時間のもくひょう・・・

分がんばるぞ！

3 主な学習内容

○ しゅくだいは、なにからするかじゅんばんをきめましょう。

例 ①漢字（ひらがな・カタカナ）→②日記→③プリント→④音読

【日記】

- きょう1日のせいかつの中で、「みつけたこと」「おもったこと」などを、じゅんじょよくかきましよう。
- かいたら、かならずよみかえましよう。

【漢字】

- きょう、ならった字を、くりかえしかいておぼえましよう。
- きょうかしょやドリルをよく見て、「ひつじゅん」「とめ」「はね」「はらい」「字のかたち」に気をつけて正しくかきましよう。

【けいさんれんしゅう】

- きょうかしょやドリル、プリントのもんだいをましよう。
- おわったら、かならずたしかめをましよう。
- わからないところは、すすんでおうちの人や先生にたすねましよう。

【本読み】

- 国語のきょうかしょを、声に出してすらすらよめるように、音読のれんしゅうをましよう。
- おうちの人にもきいてもらって、かんそうをききましよう。
- としょかんからかりた本などもすすんで読みましよう。

◎ しゅくだいがおわったらおうちの人にならず見てもらいましよう。

◎ 早くおわった人は、しゅくだいがいの学習にもチャレンジしてみましよう。

4 あしたのじゅんび

- 1 きょうかしょ・ノート・ブルーファイル・ふでばこ・下じき・しゅくだいなどを、かばんにいれましたか。
- 2 ふでばこには、えんぴつ（5～6本）、赤ペン（えんぴつ）、青ペン（えんぴつ）、けしゴム、じょうぎが、はいつていますか。
- 3 たいいくふく、ハンカチ、ちりがみ、ぼうし、マスクをじゅんびしましたか。

家庭学習の手引き

— 3年生・4年生用 —

鹿児島市立武岡台小学校

これは、3・4年生のみなさんが、家でどのような学習をすればよいかをまとめたものです。

今日、学校でどんな学習をしたか覚えていますか。学習したことを家で復習して、確認してみましょう。そして、明日の学習の内容を見てみましょう。

復習をすると明日の学習がより分かりやすくなります。また、予習をすると次の学習の見通しがもて、問題意識をもって学習にのぞむことができます。

【宅習を始める前の約束】

- 1 テレビやゲームのスイッチを消しましょう。
- 2 学校からの手紙やれんらくはないか確かめ、家の人にきちんとわたしましょう。
- 3 机の上を整理・整頓しましょう。
※ 教科書やノートなど、学習の道具をきちんとそろえましょう。
- 4 部屋を明るくし、正しい姿勢で、学習をしましょう。

【宅習時間の約束】

- 1 宅習は、夜おそくならないように、できるだけ早い時こくに始めましょう。
- 2 宅習は、毎日がんばりましょう。「けい続は力なり」です。
- 3 3年生は、1日「50分」以上学習しましょう。
- 4 4年生は、1日「60分」以上学習しましょう。

【勉強時間の基本的な考え方】

- ①第3学年：「基本時間20分」＋「学年数×10分」＝20＋30＝50分
- ②第4学年：「基本時間20分」＋「学年数×10分」＝20＋40＝60分

さあ、始めましょう

【宅習内^{やくそく}よ^{やくそく}うの約束】

1 宿^{しゅくだい}題があるときは、まず、それから終わらせましょう。

分^{わか}りもしも、
からない時は

- (1) 学校で学習したことを思い出しましょう。
- (2) ノートを見ながら、考えてみましょう。
- (3) 教科書やさんこう書を読みながら、考えてみましょう。
- (4) 家の人に聞いてみましょう。教えてくれる人がいなかった場合は、次の日に、先生や友だちにたずねましょう。



自分の分からないところに気づいたり、見つけたりできるのは、とてもすばらしいことです。分からないことは、先生や友だちに聞いたり、教えてもらったりして、かならず分かるようにしましょう。

2 漢字の練習をしましょう。

- (1) 読みがなや送りがなまで、ていねいに書きましょう。
- (2) 教科書や漢字ドリルなどの漢字を書きましょう。
- (3) 習った漢字が書けるようになったら、新しい漢字にもどんどんちょうせんしましょう。

3 国語の教科書で、学習したところを読みましょう。

※ 意味が分からない言葉は、じてんで調べましょう。

4 算数は、今日学習した問題をもう一度やってみましょう。

※ 問題^{もんだいしゅう}集などを使って、似たような問題をやりましょう。はかせマークも^{かくにん}確認しましょう。

5 理科や社会は、今日学習したところをもう一回読みましょう。

※ 大切なところや言葉を、宅習ノートにまとめましょう。

6 明日、学習するところを見てみましょう。

※ むずかしそうなところや、意味が分からないところをおさえておきましょう。

7 テストが返されたら、間ちがえた問題を、もう一度といてみましょう。

8 進んで、読書をしましょう。

※ 自分がきょうみのある本を図書館からかりて読んでみましょう。

9 今日一日の生活をふり返り、感想^{かんそう}を入れて日記にくわしく書きましょう。

宅習が終わったら

【宅習が終わってからの約束】

1 明日の時間割を確かめて、持って行くものをじゅんびしましょう。

- (1) 教科書・ノート・筆箱^{ふでばこ}・下じき・宿題などをかばんに入れましたか。
- (2) 筆箱には、鉛筆^{えんぴつ}（5～6本）、赤ペン、青ペン、消しゴム^{じょう}、定^{じょう}ぎが入っていますか。
- (3) 体育服、ハンカチ、ちり紙、ぼうしをじゅんびしましたか。

家庭学習の手引き

— 5年生・6年生用 —

鹿児島市立武岡台小学校

これは、5・6年生のみなさんが、家でどのような学習をすればよいかをまとめたものです。

今日、学校でどんな学習をしたか覚えていますか。学習したことを家で復習して、確認してみましょう。そして、明日の学習の内容を見てみましょう。

復習をすると明日の学習がより分かりやすくなります。また、予習をすると次の学習の見通しがもて、問題意識をもって学習にのぞむことができます。

たくしゅう【宅習を始める前の約束】

- 1 テレビやゲームのスイッチを消しましょう。
- 2 学校からの手紙や連絡はないか確かめ、家の人にきちんと渡しましょう。
- 3 机の上を整理・整頓しましょう。
※ 教科書やノートなど、学習の道具をきちんとそろえましょう。
- 4 部屋を明るくし、正しい姿勢で、学習をしましょう。

【宅習時間の約束】

- 1 宅習は、夜遅くならないように、できるだけ早い時刻に始めましょう。
- 2 宅習は、毎日がんばりましょう。「継続は力なり」です。
- 3 5年生は、1日「70分」以上学習しましょう。
- 4 6年生は、1日「80分」以上学習しましょう。

【勉強時間の基本的な考え方】

- ①第5学年：「基本時間20分」＋「学年数×10分」＝20＋50＝70分
- ②第6学年：「基本時間20分」＋「学年数×10分」＝20＋60＝80分

さあ、始めましょう

【宅習内容の約束】

1 宿題があるときは、まず、それから終わらせましょう。

もしも、
分からない時は

- (1) 学校で学習したことを思い出しましょう。
- (2) ノートを見ながら、考えてみましょう。
- (3) 教科書や参考書を読みながら、考えてみましょう。
- (4) 家の人に聞いてみましょう。教えてくれる人がいなかった場合は、次の日に、先生や友だちにたずねましょう。



自分の分からないところに気づいたり、見つけたりできるのは、とてもすばらしいことです。分からないことは、先生や友だちに聞いたり教えてもらったりして、かならず分かるようにしましょう。

2 漢字の練習をしましょう。

- (1) 読み仮名や送り仮名まで、ていねいに書きましょう。
- (2) 教科書や漢字ドリルなどの漢字を書きましょう。
- (3) 習った漢字が書けるようになったら、新しい漢字にもどんどん挑戦しましょう。

3 国語の教科書で、学習したところを読みましょう。

※ 意味が分からない言葉は、辞典で調べましょう。

4 算数は、今日学習した問題をもう一度やってみましょう。

※ 問題集などを使って、似たような問題をやりましょう。博士マークも確認しましょう。

5 理科や社会は、今日学習したところをもう一回読みましょう。

※ 大切なところや言葉を、宅習ノートにまとめましょう。

6 明日、学習するところを見てみましょう。

※ 難しそうなところや、意味が分からないところをおさえておきましょう。

7 テストが返されたら、間違えた問題を、もう一度解いてみましょう。

8 進んで、読書をしましょう。

※ 自分が興味のある本を図書館から借りて読んでみましょう。

9 今日一日の生活を振り返り、感想を入れて日記に詳しく書きましょう。

宅習が終わったら

【宅習が終わってからの約束】

1 明日の時間割を確かめて、持って行く物を準備しましょう。

- (1) 教科書・ノート・筆箱・下じき・宿題などをかばんに入れましたか。
- (2) 筆箱には、鉛筆（5～6本）、赤ペン、青ペン、消しゴム、定規が入っていますか。
- (3) 体育服、ハンカチ、ちり紙、帽子を準備しましたか。